

コクーンシティ（さいたま新都心）

テスラにて「Tesla Bot」と「Teslaの製造過程ボディ」を国内初展示



カタクラが運営するJRさいたま新都心駅前社有地商業エリア「コクーンシティ」に出店するテスラさいたま新都心（コクーン2、1階）におきまして、人型ロボット「Tesla Bot」と「Teslaの製造過程ボディ」の国内初展示を行います。是非この機会にコクーンシティにお越しいただき、特別な体験をお楽しみください。
※展示品はモックアップ（模型）となります。

Tesla Bot（11月30日より展示）

車両と同じAI技術を搭載したTesla Botは、自律的な二足歩行が可能な人型ロボットです。第2世代のTesla Botは、歩行速度が30%以上向上して、指先の触覚と感知能力が進化しました。卵を潰さずに掴むことや重い箱を運ぶこともできるようになり、現在はTeslaのギガファクトリー内での作業工程をサポートしています。Teslaが販売している車両と同様にカメラ映像処理と、FSD（フルセルフドライビング）技術を応用しているTesla Botは、今後も様々な作業や、人間のサポートを行う人型ロボットに進化する予定です。

Teslaの製造過程ボディ（12月13日より展示）

普段は見るることができない車両の骨格（ボディフレーム）などを視覚的にご覧いただける製造過程ボディを特別展示します。高強度と高剛性を実現するTeslaのボディは様々な素材を使用して、世界で最も安全な自動車となるべく製造されています。展示する製造過程ボディを前にその安全哲学の一部を各部品ごとにご紹介します。

※Teslaのメディア向け素材は、Tesla, Inc.またはTeslaの製品やサービスに関する話題や記事を紹介するためにニュースメディアで使用できます。下記URLよりダウンロードしてご使用ください。

https://www.tesla.com/ja_jp/tesla-gallery

【本件に関するお問い合わせ】

片倉工業(株) 企画部 広報・IR室

<https://www.katakura.co.jp/inquiry/index.html>